

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	56	計画作成の段階でおおまかな生活に対する希望は汲み取れているが、ご自身の希望が言葉にできる方ばかりでは無いので、アセスメントを深めスタッフ間で情報を共有していく行く必要がある。	スタッフ一人一人がケアプランの中の生活の意向について関心を持ち、ご入居者のケアに具体的に働きかける事ができる。	・ケアプランについて研修内容を強化する。 ・適切な情報収集ツールを使用し(例:センター方式など)ご入居者の思いや願いをスタッフも聞き取り、情報発信できる様にする。	6ヶ月
2	60	入居者の高齢化が進み、ADLの低下が顕著である。限られたスタッフ対応での外出が困難になってきている。	・少人数でも散歩には毎日出れるようにする。 ・個別対応でADLの低下された入居者様にも外出機会を提供していく。	・他ユニットの散歩でも参加できるようにしていく。 ・個別の外出レクについて居室担当を中心に検討して行く。	6ヶ月
3	64	ご家族の訪問はどのユニットも比較的多いが、ご近所やなじみの関係の方の気軽な訪問はほとんどない。	ご近所の方とまずはスタッフから顔なじみになる。	・挨拶のほかにこちらからお声をかけ、ご近所とのコミュニケーションを図る。 ・行事などにお誘いしてみる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。